闘いなくして安全なし

2025.05.06
No. 494

〔発　行〕動労千葉を支援する会
千葉市中央区要町２－８ＤＣ会館
https://dorocshien.stars.ne.jp/
info@doro-shien.site

ジョブローテーション、乗務員勤務制度改悪、ダイ改合理化、ローカル線切り捨て反対！　定年延長と 65 歳まで働ける職場を！

JR東株主配当 過去最高 680億6200万円!

現場にはコスト削減の矛盾

ＪＲ東日本の決算が４月30日に発表されました。25年３月期の連結経常利益は前の期比８・４％増の３２１５億円。５期連続増収、３期連続増益です。さらに株主配当は２年続けて大幅な増額で６８０億６２００万円になり、コロナ禍前を上回る過去最高額を記録しています。21～23年の３７７億６千万からは２倍近い増額です。

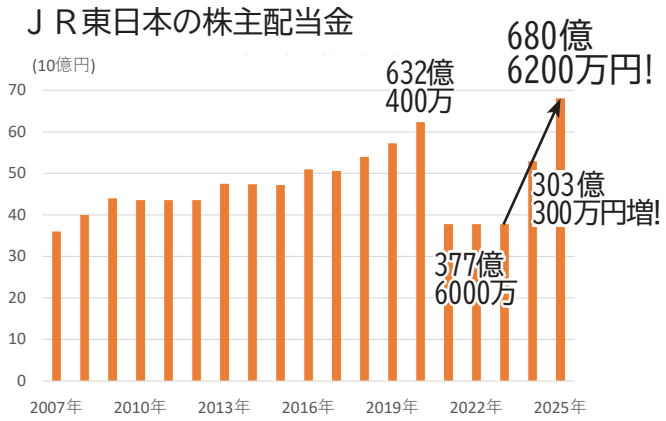
一方で、現場には矛盾が押し付けられています。グループ会社には「コスト10％削減」を強制し、要員削減と超低賃金を強制し続けています。実態は、「買いたたき」の下請法違反そのものです。それをＪＲ東とＣＴＳの天下り幹部が一体となってフタをしているのです。

ＪＲ本体でも全面的な外注化・分社化攻撃、実質賃下げや業務融合化、ジョブローテーション＝強制配転などが強制されています。それで株主配当だけは大幅増額など許せません。

職場に必要なのは闘う労働組合

そもそも巨額の株主配当や役員報酬より、現場で働く労働者の生活を守るべきです。激しい物価高は続いています。コメの値上がりは16週連続。４月に値上げした飲食料品は４千品目を超えています。大幅賃上げは当然の、切実な要求です。

労働条件を改善する力も、外注化や融合化等の会社施策に対抗する力も、職場からの声と団結した闘いにあります。職場には闘う労働組合が必要です。



飲食料品・外食の主な値上げ

企業	時期	品目	値上げ幅
コカ・コーラ	10月1日出荷分	ペットボトル飲料など217品目	4.8%～23.0%（希望小売価格）
明治	6月1日出荷分	チョコレートなど34品目	約9～36%（出荷価格）
森永製菓	6月2日出荷10日発売分	チョコレート菓子7品目	約16～28%（出荷価格）
テーブルマーク	4月1日納品分	家庭用パックご飯	約11～36%（希望小売価格）
松屋	4月22日	牛めし（並）	30円値上げし、460円
吉野家	4月10日	牛丼（大盛、店内飲食）	44円値上げし、740円